

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL. 11 No. 34 TOTAL 468 平成 21 年 4 月 27 日 第 486 回 例会

【例会日】 毎週月曜日 12:30~13:30

【例会場】 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アパローム紀の国

【事務局】 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階(〒640-8249)

TEL073-435-3470/FAX073-435-3472

E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会 長/田端 順造 [会報委員]
副会長/島 和代 ○石橋 暎子 ○吉岡 恵美
幹 事/松田 美代子 北畑 米嗣 白神 修次 福辺 昌紀



2008-09年度
国際ロータリーのテーマ
「夢をかたちに」

国際ロータリー会長
ドン カン リー

会長報告

会長 田端順造



昨日、かつらぎ町上天野にある丹生都比売神社の花盛(ハナモリ)祭と、新しく建て替えられた鳥居の通り初め、塗替えられた輪橋(太鼓橋)の渡り初めの祭が同時に執り行われましたので行ってきました。花盛祭は、長い冬が過ぎ、春の訪れをめで祝うまつりで、天野の春は遅く、桜の花の咲くのが毎年この頃であったことから、毎年4月の第3日曜日になったそうです。最近の花の盛りは気候の関係で少し早くなっていますが、花盛祭が済めば、天野の里は田植えの準備に忙しくなるので、仕事に入る前に休みをとり、村中こぞって楽しく過ごすのが花盛祭とのことでした。

世界遺産に指定されている神社で、格式高く郷土が誇れる神社であります。天野トンネルを抜けこの地に足を踏み入れると、清浄な雰囲気に入ることができ大変癒されるところで、居心地の良い環境に入ることができます。桜の花吹雪が周囲の風情を高めていました。でも昨日は、盆地のせいなのか初夏の陽気でした。



2008-09年度
アゼリアロータリーのテーマ
「人に喜びを与えるロータリアンになろう。」
「海外に姉妹クラブをつくろう。」

〈本日の例会〉

- 第 486 回例会 4 月 27 日(月)
- ☆外部卓話 『(各自) 演題未定』
- 西出会員 新家会員 田邊会員

〈次回のお知らせ〉

- 第 487 回例会 5 月 11 日(月)
- ☆誕生会
- ☆贈呈式 日本ライトハウス ワンワン基金

〈前回の例会記録〉

- ローターソング 四つのテスト
- ゲスト紹介 和歌山ダルク 代表 和高優紀 様
- ビジター紹介 なし
- 出席報告 会員数43名
本日の出席(4/20) 30名 69.76%
前々回修正出席(4/5) 34名 79.06%
- メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 19名

●市内8ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	4月27日(月)	クラブフォーラム「雑誌月間にちなんで」
和歌山	4月28日(火)	休会
和歌山東南	4月29日(水)	祝日休会・昭和の日
和歌山西	4月29日(水)	休会・昭和の日
和歌山東	4月30日(木)	
和歌山城南	4月30日(木)	休会④
和歌山南	5月1日(金)	休会
和歌山中	5月1日(金)	休会

〈四つのテスト〉 言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
- II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

報告事項

●ニコニコ箱は、諸奉仕活動の財源です。先週現在で1,163,000円のご協力をいただきました。大変有難い限りです。

予算では1,500,000円を見込んでいますので、あと一分張り ぜひ目標額が達成できるようお願いします。

●次の事項に対しての今年度の表彰は早く実施したい。(7/13を予定)

①例会出席 100%

②ロータリー財団への特別寄付150ドル達成者

③米山奨学金への特別寄付14,000円達成者

●地区大会本会議(4/26)への出席について
25名の登録者は欠席しないようによろしく願います。

アゼリアバンドが出演の本会議終了後の懇親会には、ぜひ多くの方々が参加してほしい。そして、声援をお願いしたい。

懇親会費は10,000円で、17:00~19:00の開催予定です。

交通アクセスですが、電車が便利かと思われませんが、もしご自分の車で行かれる方がございましたら台数登録が必要となりますので今日中に私、松田までご連絡をお願いします。

本日、ワンワン基金箱回させて頂きました。ガバナー月信を回します。例会終了後、理事役員会を5Fのスターチスで行います。よろしく願います。

ロータリー財団・米山奨学会表彰

ポール・ハリス・フェロー

小門 薫子会員 2回目

井上 晴喜会員 初回



米山功労賞

内藤 恭子会員 9回目

澤本 栄子会員 3回目



幹事報告

幹事 松田美代子



皆さん今日は！町の中もお花のきれいな気持のよい季節になりました。アゼリアの花もあちこちときれいに咲いております。私たちもアゼリアの花としてこれからも輝いてまいりましょう。

本日、後の方に皆さんの今期の出席率をはっております。100%出席の方を表彰する事になっておりますのでご自分の出席にまちがいがいいかお調べ下さい。赤のラインの方が100%出席で、黄色のラインの方は1回お休みしている方です。今日、ボックスの中に入れております財団と米山特別寄付の明細を確認して頂きたいと思っております。3月末現在分です。

それから地区大会が26日と迫っております。ご出席の皆さまよろしく願います。

卓話

和歌山DARC 代表 和高優紀様

4月20日の卓話にお招き頂きました和歌山ダルクの和高優紀です。お声をかけて頂きまして有難う御座



います。

この度は、薬物問題に関心を寄せて頂き、ロータリークラブにお招きいただきまして、心より感謝申し上げます。ダルクもロータリークラブの皆様との繋がりを持たせて頂く機会に恵まれて、今後は少しでも皆様と一緒に、和歌山県を住み良い街にして行くお手伝いをさせて頂きたいと思っています。この度の卓話では、薬物依存症の病気の本質についてお話をさせて頂きましたが、私達の組織の活動内容と和歌山での取組みについて原稿を書かせて頂きます。

ダルクとは1985年に薬物依存症者当事者の近藤恒夫が創設した回復支援施設です。現在、全国に74箇所あるダルクの職員は薬物依存症の回復者と、薬物依存症の家族の人達が主に活動をおこなっています。和歌山ダルクは2005年に入寮治療施設を開設致しました。多くの皆様にご支援頂きましたが、2008年に資金不足のため運営が困難になり閉鎖致しました。ダルクの活動拠点を無くした後も、相談業務やニューズレターなどの刊行物の作成、拘置所や精神病院の面会や裁判での情状証人、刑務所やその他の講演講師の派遣依頼を頂きメッセージをお届けするなどの活動を続けてまいりました。その間も、地域の皆様にダルクの活動に御支援を頂き、今年の1月11日、これらの活動拠点となるコールセンターと家族のシェルターの開設に至りました。ダルクのプログラムの中で大切にしている事があります。利用者のプライバシーを守る事と、治療プログラムを受けるにあたって、過去の生き方を変え、再発防止のために遠方のダルクに入寮してもらう事です。和歌山ダルクに相談に来た人達は、北海道・栃木・奈良・高知・沖縄などのダルクでプログラムを受けています。そして、リニューアルした和歌山ダルクの特徴ですが、薬物依存症者が入寮出来る施設はありませんが、相談に来た人に他県の運営が安定しているダルクに和歌山県の人達の治療はお任せして、ダルクの新しい活動

の試みとして、経済的な事情から小さなスペースですが、家族の一時休息避難所（シェルター）を設けました。巻き込まれて、生活が出来なくなったご家族に安全な場所を提供しファミリープログラムをおこなっています。シェルターには他県からの利用者も居ます。今年1年間は何とか、苦しんでいる仲間達のために、この活動を維持したいと思います。今後とも、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

和歌山市十二番丁69番地

スカイハイツ十二番丁ビル1-A

和歌山DARC 代表 和高 優紀

Tel・Fax 073-433-5117

S・A・A報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

田端順造会員 和歌山ダルク 代表 和高優紀さん、ようこそお越し下さいました。卓話をよろしくお願い致します。年度末まであと2ヶ月になりました。健康とストレスに留意し、頑張ります。

北畑充香会員 先日のアゼリア会を欠席してしまいすみません。親睦委員長として、役目を果たせず申し訳ありませんでした。小門さんには用意から色々ありがとうございました。太田さん、新家さん、ありがとうございました。13日のゴルフ、貴志さんありがとうございました。

白神修次会員 来春、大学を卒業する二女が、希望する企業に内定が決まりました。ホッとしています。オヤジも頑張らなくては。

本日合計額 16,000円 今年度累計額 1,179,000円

*ロータリー財団

北畑充香会員 白神修次会員 後和信英会員

本日合計額 16,000円

*米山奨学

北畑充香会員 白神修次会員

本日合計額 6,000円

